

祝！天然記念物指定



マチカネワニ DAY



マチカネワニ化石の魅力を
たっぷり楽しむ1日限定イベント！

日時

2026年2月21^土日
10:30～16:00(17:00閉館)

入場
無料

会場 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館
(大阪府豊中市待兼山町1-20 大阪大学豊中キャンパス内)

記念講座

「マチカネワニ化石の何がすごい!?」

内容：古生物学者によるマチカネワニ化石の
解説とともに、大切な化石を守りながら
活かしていく方法を、みんなで考えます。

時間：①11:00～12:00 ②14:00～15:00

対象：小学3年生～6年生とその保護者

定員：各回12組(事前申込制、1組3名まで)

申込方法：豊中市HPIにて、2月4日(水)締切

※応募多数の場合は抽選※



講師：花井智也
大阪大学 学際大学院機構 特任助教
専門：古生物学・科学コミュニケーション

講座申込は
こちら



ワニ博士&マチカネくんと
記念撮影！

10:30 / 12:30 / 15:30

※各回15分ずつ※

化石探し体験 (10:30～12:30) (13:30～15:30)

マチカネワニと同じ時代の化石を砂からとりだしてみよう！

※当日整理券を配布します※



イロヌリワニ：紙粘土のワニに色を付けよう！

10:30～13:00

自分だけのオリジナル・マチカネワニを作ろう（協力：大阪大学美術部）

マチカネワニ折り紙で遊ぼう！ (13:30～16:00)

ワニ博士やマチカネくんを折り紙で作ってみよう（小学1年生以上向け）

マチカネワニクイズに挑戦しよう！ (10:30～16:00)

挑戦者に限定デザインの缶バッジをプレゼント！

※いずれもなくなり次第終了※



カフェを利用いただいた方に
記念ノベルティをプレゼント！

「ミュージアムカフェ坂」で
お飲み物をご注文された方に
オリジナルデザインの
コースターを差し上げます

※先着300名限定※



詳しくはこちら



主催：大阪大学総合学術博物館・豊中市



ワニ博士



マチカネくん

大阪大学
「ワニ博士」博物館の頃

マチカネワニは、かつて大阪の地に生息していた巨大なワニの一種で、1964年の大阪大学豊中キャンパスの建設工事中に、ほぼ全身の化石が発見されました。2025年9月18日、マチカネワニ化石が国の天然記念物に指定されました！大阪で69年ぶりとなる快挙をみんなでお祝いするために、特別イベント「マチカネワニDAY」を開催します。

マチカネワニ *Toyotamaphimeia machikanensis*

約42万年前に大阪の地に生息していた大型ワニ類です。体長約7mに達し、頭骨だけで1mを超えます。最初に発掘され、種の基準となった標本(完模式標本)は、尾と後ろ足の大部分を除く全身が発見されており、大阪大学総合学術博物館に収蔵・常設展示されています。現在でも、これほどまでに保存状態の良い日本産大型ワニ類化石はマチカネワニだけです。比較的細長い吻部(口先)を持ち、温帯に生息していたなど、珍しい特徴を持っていたことがわかっており、ワニ類の進化を知る上で重要な種の一つとされ、今なお研究が続けられています。

主催 大阪大学総合学術博物館・豊中市
お問い合わせ 06-6850-6284
(大阪大学総合学術博物館、月～土／10:30～16:30)
HP <https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>



◆大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館へのアクセス

阪急宝塚線「石橋阪大前駅」下車徒歩10分・大阪モノレール「柴原阪大前駅」下車徒歩20分

※ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

住所：大阪府豊中市待兼山町1-20 大阪大学豊中キャンパス内



マチカネワニ化石 関連イベント

2026年2月14日 (土) 10:00～12:00

マチカネワニ化石に関する
子ども向け講座&
ワニ博士でトントン相撲トーナメント

会場：豊中市立郷土資料館

対象：低学年以下の子どもとその保護者・兄弟

主催：豊中市立郷土資料館



2026年2月23日 (月・祝) 13:30～16:50

天然記念物指定記念シンポジウム
「マチカネワニ化石
—過去から未来へ、地域から世界へ—」

会場：豊中市立中央公民館

対象：一般向け

主催：大阪大学総合学術博物館・豊中市立郷土資料館

